

2017年5月

「生徒の理科」編集委員教育研究略歴（大学教員用）	
名前	北川 政幸
学位（博士）	農学博士（京都大学）
（現または元）所属教育研究機関	（元）京都大学 （現）生徒の理科研究所
教育研究歴（年）	41年間
専門分野・授業科目	畜産学（家畜栄養学・畜産資源学）肉用牛飼養学、畜産技術論、畜産実習
主要研究テーマ	① 肉用牛の飼養管理の改善に関する研究 ② 未利用資源の開発と環境負荷軽減に関する研究 ③ 肉用牛の機能開発に関する応用的研究
<p>主要な論文（5報まで）</p> <p>1. 宮崎昭・北川政幸. 2001. 国土資源高度活用による将来の畜産業 日本農業への提言(渡部忠世編) 農文協. 東京. 72-89.</p> <p>2. Okano K., Kitagawa M., Sasaki Y., Watanabe T. 2005. Conversion of Japanese red cedar(<i>Cryptomeria japonica</i>) into a feed for ruminants by white-rot basidiomycetes. <i>Anim. Feed Sci. Technol.</i>, 120; 235-243.</p> <p>3. 北川政幸, 田端祐介. 2009. 第3章 農家レベルの資源循環と環境影響評価. 耕畜連携をめざした環境保全型畜産システムの構築とその評価. (広岡博之, 久米新一, 間藤徹, 稲村達也 共編著). 農林統計出版, 東京. 51-71.</p> <p>4. 北川政幸・熊谷元・岡野寛治・東井滋能・合田修三・村上知之. 2010. 食品製造副産物の飼料利用に関する研究. 農場副産物ならびに食品工業副産物の飼料基材としての評価と飼料利用技術の開発、未活用・低利用資源の飼料利用の検討（飼料化及び給与試験結果報告）、社団法人中央畜産会、169-216.</p> <p>5. Yasuda K., M. Kitagawa, K. Oishi, H. Hirooka, T. Tamura, H. Kumagai. 2015. Growth performance, carcass traits, physiochemical characteristics and intramuscular fatty acid composition of finishing Japanese Black steers fed soybean curd residue and soy sauce cake <i>Animal Science Journal</i> 87; 885-895.</p>	
<p>その他参考事項</p> <p>北川政幸. 第27回全国合鴨フォーラム京都大会管見. 合鴨通信.71; 1.</p>	